

診療の基本

私は、今年の5月に1か月間、佐渡総合病院で総合診療の実習をさせていただきました。普段実習をしている大学から離れた島での医療や生活に興味があり、期待や不安と共にフェリーに乗り込みました。

総合診療の実習は主に、外来での活動です。「問診や身体診察から鑑別疾患を挙げ、次に必要な検査を考える」。診療の基本とも言えるこの一連の流れを毎日練習し、指導医からフィードバックをいただきました。患者さんの主訴やこれまでの経過をカルテに記載しながら正確に聴く力、聴きながら疾患を考え、身体診察で候補を絞っていく手技や思考、過少にも過多にもならないような検査や対処の構成。自分に足りない要素が多くあることを痛感し、なんとか改善しようと奮闘する日々でした。とても良い経験ができたと思います。

1か月間、実りのある実習ができたのは指導医の先生を初め、佐渡総合病院のスタッフの方々のご協力のおかげだと思っています。皆様に感謝を申し上げます。